

製品・技術PRレポート

1. 企業概要

会社名	富士フレーバー株式会社			代表者名	上野 順司		
				窓口担当	石黒 卓		
事業内容	香料及び昆虫誘引剤の開発・製造・販売			URL	http://www.fjf.co.jp/jp/		
主要製品	たばこ香料及び食品・農産物の害虫モニタリング用フェロモントラップ						
住所	〒205-8503 東京都羽村市緑ヶ丘 3-5-8						
電話 /FAX 番号	042-554-1201(代表)/042-579-2151			お問い合わせ フォーム	https://www.jtnet.ad.jp/cgi-bin/fjf/inquire.cgi		
資本金 (百万円)	196	設立年月	昭和 46 年 5 月	売上 (百万円)	8,494	従業員数	108

2. PR事項

香り 想造 企業



JTのたばこづくりで培ってきた、香料開発と害虫モニタリング。
そこに求められるのは、天然素材を活かす繊細な技術と飽くなき研究開発、
そして徹底した品質管理。
私たちが磨きあげてきた専門性と多彩な技術は、いま食品や物流のビジネスにも。
私たち、富士フレーバーがいます。

富士フレーバーの害虫モニタリング

害虫モニタリング用商品である『モニタリング用フェロモントラップ』を 30 年以上に渡り製造・販売しているのが、富士フレーバーのエコモン事業です。モニタリングとは害虫発生状況を定期的に監視・記録して、見える化することです。

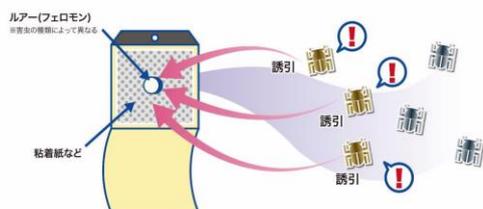
モニタリング用フェロモントラップは、昆虫がコミュニケーションに用いるフェロモンの誘引効果を応用した商品であり、害虫管理に欠かす事ができません。エコモン事業のモニタリング用フェロモントラップは、今では 100 以上の国/地域で使用実績があり、世界中のたばこや食品などの工場の害虫管理を支えています。

近年は特に、品質管理や異物混入防止の取組みが強化されていることに加え、防虫対策において薬剤使用量の抑制ニーズが拡大していることも追い風となり、フェロモントラップの販売も好調に推移しています。

フェロモントラップとは？

害虫のフェロモンを利用したモニタリング資材です。

一般的なフェロモントラップは、害虫を呼び集めるためのルアー(フェロモン)と害虫を捕獲するためトラップ(粘着紙など)で構成されています。



フェロモンには、フェロモンを放つ昆虫と同じ種類の昆虫を強力に呼び集めるという性質があります。この性質により、フェロモントラップは強力に害虫を誘引する事で工場内の害虫の発生状況を高感度に捉える事が可能です。

更に富士フレーバーでは、害虫の生態を徹底研究する事でフェロモントラップを開発しており、高性能な商品に繋げています。